

入寮基準

目的：

入寮の目的は二つある。一つ目は、学習の習慣と規則正しい生活習慣を身につけること。
二つ目は、集団生活に最も必要な他人を思いやる気持ちを持つこと。
これらを遵守することを前提に、以下の基準を設ける。

入寮基準：

学寮に入り生活したい学生に入寮を許可する場合は、原則として以下の各事項が条件となる。

- 1) 入寮の目的に合致する動機を持っていること。
- 2) 学寮に関する諸規則を遵守すること。
- 3) 学習、課外活動等に明確な目標を持ち、主事の提示する条件を遵守すること。
- 4) 集団生活を円滑にできること。
- 5) 寮運営に積極的に携わることができること。
- 6) 保護者の承諾があること。
- 7) 学寮における集団生活に支障を与える病気および他人に迷惑をかける事項等がないこと。
- 8) 学寮に係る経費を所定の期日までに納入できること。

※ただし、家庭の事情により通学に支障がある場合など、学校長が認めた者については入寮を許可する。

入寮に関して了承願いたい事項：

- 入寮定員の関係で必ずしも希望者全員が入寮できるとは限らない。
- 通学に長時間を要することで、学校生活に支障があるものを優先する場合がある。
※特に、定員超過の場合は遠方や交通手段の不都合なものを優先する。比較的近いあるいは駅までのアクセスが良い場合は入寮できない事がある。
- 入寮後に学寮規則が遵守できない場合や入寮目的が達成できていない場合、指導処置として退寮処分や停寮処分を課すことがある。
- 入寮は学年ごとに許可する。継続在寮については入寮基準等により年度末に審査を実施する。
- 入寮後に入寮定員および改修等の理由で一時的に自宅から通学してもらう場合がある。
- 原則として入寮までに麻しん・風しんの予防接種を済ませること。
(接種の確認ができない場合は要相談)
- 入寮後、集団生活のため感染症予防（インフルエンザ予防接種等）に努め、協力すること。
- 厚生労働省の定める感染症にかかった時、原則として一時帰宅してもらう。